

news 88

第19号
2002年6月

株式会社プリマ楽器
〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8
TEL 03-3866-2221(業務部) TEL 03-3866-2224(営業部)
FAX 03-3866-2222 <http://www.prima-gakki.co.jp/>
札幌営業所
〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50
TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115

♪心からの笑顔で♪

最近、ふと感じるのは、人の出会いの不思議です。それは、私がこの度、初めて引越しを経験したからかもしれません。人生、何も無駄な事は無いのだと思えば沢山の人の中から、自然にしていて出会えた今、目の前にいるこの方（子供）を、微力ながらも、私なりに大切にしたい！と強く思うようになっています。

ささやかでも、私の学んできたことを伝える事で、少しでも幸せな気持ちになってもらえた…と思います（大げさなようですが）。そうしたらこれまた、不思議なことに「ここに来ると、元気がもらえる」とか、「先生に会うと、元気になる」、「明るい気持ちになる」というセリフをよく耳にするようになりました。当初、社交辞令かと聞き流していましたが、気づくと、遠方からの生徒さん多くなっています。

強く想ったり、願ったりすると、言葉にせずとも私の手を通して、子供たちに伝わるのかしら？と思い、「こちらこそ一生懸命あなたに会えて、元気がもらえる」、子供の笑顔には、何事も適わない魅力があり、見ている方が喜びを感じる、良いことをさせてもらっているという思いが膨らむ。出会えた御縁が良縁となり、末永くつき、共通の音楽（音楽そのものに素晴らしいパワーがあるのだ）を通して、幸福なエネルギーを倍増するように努めたい。

思えば、学生時代、来る日も来る日も練習で、鍵盤の幅しか見ないような生活で、ピアノを選ぶとこんなにつらいのかと思ったりもした。しかし今、そのピアノのおかげで、沢山の素敵なお友に出会え、楽しくいられることに感謝している。

ピアノを始めた時、「音楽」が字の如く楽しかった。本気になつた途端、「音」が「苦」の「音が苦（おんがく）」になってしまったところを、現在教える立場となり、サポートできたら……！ 心からの愛情を持って、子供たちの手を取っていきたい。右脳優位な時期だからこそ、子供ほど純粋で感覚的に生き、動いている存在はないからこそ、信じると思う。

大好きな子供達と共に、音楽できる喜び、くじけそうな時もあつたけれど続けて良かった。この気持ちを素直に子供達に伝えよう、「心からの笑顔で～」。

プロフィール

東京音楽大学卒業。
現在、全日本ピアノ指導者協会正会員、フェスティバル委員、埼玉県芸術協会正会員、音楽研究協会正会員。



つつみけいこ
堤 佳子



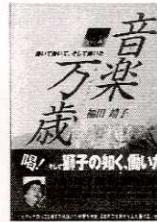
★ショパン

●音楽万歳～働くで働くで、そして働くで～

福田 靖子著

A5判上製 450ページ

定価/2,520円（本体2400円+税）



音楽への愛情と教育への熱情、そして現状と未来への鋭い展望と洞察。

昨年11月惜しくも死去した社団法人全日本ピアノ指導者協会の創立者である著者が、30年間にわたって書き綴った思いを集成。

すべての音楽関係者、ピアノ指導に携わる方々の必読書です。

★ドレミ楽譜出版社

●コードから始める ピアノレッスン1・2・3

森本琢郎・内藤雅子 共編 (1)(2)72頁 (3)64頁

定価本体1000円 6月中旬予定

音楽を本当に楽しいものにするためにまず自分の音楽を表現する事から始めます。メロディーに好きなハーモニーを付け、自分なりに作り直して演奏出来る力を付けられるようになります。

●珠玉のピアノ名曲50選

CD付きハ調でやさしいピアノソロ

水野 薫編 104頁 定価1800円 6月中旬

多くの人に親しまれているクラシック名曲ばかり50曲をやさしく弾けるハ調のアレンジで収載しました。

★共同音楽出版

●教員・保育士のための ピアノアラカルト

伊藤嘉子・小川宣子 編著 80頁 定価1500円

初級から中級程度の教員、保育士のためのピアノ曲集です。ペダルの使い方も載っており、子供向けの曲が満載です。

●ぴあのフレンズ 1

いしさわ ゆう 編著 64頁 定価1000円

導入用のやさしいピアノ曲集。片手の段階でも、たくさんの曲が弾けます。リズムパターンや音域にも無理無く弾ける。

★カワイ出版

●プライマリーピアノメソードD

岡 利次郎 編著 72頁 定価1300円

シリーズ最終巻では、ピアノの弾き方の基礎を練習します。リズムと和音を身体と一緒に、楽典も身体と一緒に学びながら、感覚の基礎を育てる著者考案のほてとさんど方式で進めます。

●知っておきたい おとのための音楽基礎知識

カワイ生涯学習推進グループ編 56頁 定価1200円 6月初旬

楽譜の中にある音符以外の様々な要素について解説しています。気軽に用語や記号の意味を調べられるガイドブックのようなもの。巻末の年表は日本史、世界史、音楽史に時事の様々な話題を加えそれを見るだけでも面白いという内容です。

★サーベル社

●子供から大人まで スピード・バイエル 3

〔パッセージによる能率的レッスン〕

遠藤蓉子・著 56頁 定価1200円

バイエルの曲番と配列を重視しながら、省略出来る所を省略してスピードアップを図る新しい試みのバイエル。大急ぎで練習したい方にはぴったりの教材。

●おんぶのおえかき ワーク・ブック3【えかきうたつき】

遠藤蓉子・著 56頁 定価1100円

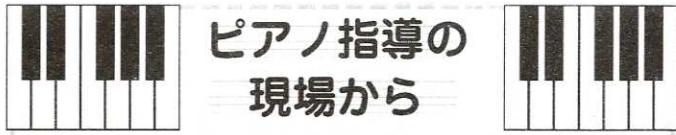
小さい子どもが楽しく音符を覚えるのをサポートするワークブック。3巻では音符を書くことに進む。色音符から離れるために四分音符を導入。

★音楽之友社

●プレ・ピアノランド(2)

樹原涼子著 48+4頁 定価1300円 6月上旬予定

ピアノランドシリーズの導入編第2巻（全3巻）。イラストや楽しいゲームを通じて幼児が無理なく学べるように構成されている。



ピアノ指導の 現場から

“ミュージックベル”
ご存じですか?

嘉藤 やよい

よく「ハンドベル」と言われていますが、ミュージックベルは、ベルの演奏をより手軽に楽しめるようにと考案された日本生まれのかわいいベルです。ハンドベルとは異なった個性を持ったチャーミングな楽器です。

一セット25本(ゴールド)、一見して“おもちゃ”と思われる方もいるようですが、これがなかなかの優れものなのです。唱歌や童謡からポピュラー曲、そしてハンガリア舞曲のようなクラシック曲まで立派に演奏することができます。

ミュージックベルのセミナーでは、初回はそんなベルの特徴・基本知識そして基本演奏から始まります。いろいろな奏法をご紹介すると、会場から“アッ”という声があがることがあります。～こんな音が出せるのかって～

各自ベルを持ち、楽曲演奏しながらセミナーが展開されていくと、会場のあちらこちらから音が聞こえてきます。～受講者の方は音のシャワーを浴びているよう～一曲ごとにアンサンブルも上達し、セミナーの終わり頃には、いい音が響きます。

2回目では、指導するにあたって必要なことを学びながら、技術の向上も図ります。

そして最終回は、演奏は勿論ですが、“ベルはこのように活用できます”という応用編です。音遊びや福祉の現場で、ベルをこんな方法で使ってみてはという紹介をいたします。実は、私とベルの出会いは、ある特別養護老人ホームだったのです。それ以来、ご年配の方にどうしたらベルを楽しんでもらえるだろうと工夫を重ねています。

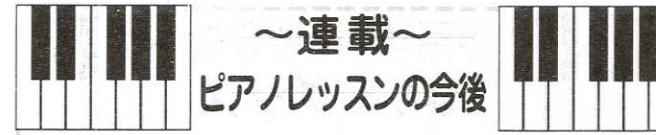
このセミナーに興味をおもちくださった方に申しあげたいことは、基礎編・指導法編・応用編と順番に受講していただきたいということです。ベルに対する理解も深まり充実したものが得られます。

ミュージックベルの音は、演奏する人の心にも、聞く人の心にもやさしく入ってきます。セミナーでいただいたアンケートの中に、“最近、いやな事が多くて暗い気持ちだったけれど、ベルの音で心が癒された”と書いた方がいました。

小さいながらも優れものの素敵なミュージックベルを、一人でも多くの方に楽しんで頂ける機会を作りたいと願っています。

プロフィール

国立音楽大学音楽教育科卒業。
現在、自宅でピアノ講師をしながら、子供やお年寄りのグループに合唱やベルの指導、高齢者施設でのセッション等を行う。
全日本ミュージックベル連盟のセミナー指導講師(協力サーべル社)



～連載～ ピアノレッスンの今後

♪♪♪♪♪ Music Key Lesson レポート♪♪♪♪♪

岩瀬洋子・田村智子

先日、こんなことがありました。5月というものは特に中高生にとって忙しい月です。修学旅行、学園祭、体育祭、最後の締めは中間テスト。ほんとうに息つく暇もないくらいです。ピアノ教師としましては、本音はピアノの練習してよね～と言いたいところ。しかし特にこの時期の彼らたちを見ているととても言えません。しかも疲れているだろうに、休まずレッスンに通ってくるその姿に、思わず「よく来た～。えらい！」とほおずりをして抱きしめてあげたいくらいの気持ちです。先日のレッスンのことです。中学2年のY子ちゃんが「先生、色々考えたけれど、やっぱりピアノ辞める！」と思いつめた顔で言ってきました。私たちはこの春からな～んとなく彼女が悩んでいる様子を見守っていました。一人で乗り越えるかな～・と思いつながらも心配していました。彼女は成績もトップクラス。リーダーシップもあるため、学年のまとめ役も期待されているようです。しかも運動神経も抜群で、バレー部に所属していて、有力選手として、チームでもなくてはならない存在です。性格はまじめで責任感も人一倍強く持っています。そんな彼女の忙しさのしわ寄せが当然ピアノの練習にくるわけです。まじめな彼女としては、そんな状態でレッスンを続けることが苦しくなっていたのです。その日のレッスンは彼女とじっくり話しあうことになりました。両親は本人に任せるとのこと。本人にとってピアノのレッスンに通うことは苦痛でないこと。レッスン室にいること自体ははつとも楽しく、心もほっとできること。つまり練習しないでレッスンにいくことに罪の意識を感じ、辛くなっていたのです。そこで、彼女に理解しやすい言葉を選び伝えました。ピアノを続けることは自分のためであること。レッスンの受け方は年齢、その時に一番適した方法で長くつづけること。つまり毎日練習できるときもあるけれど、忙しい時は、週末にまとめ練習、長期の夏休みに集中練習など、自分にとって無理のないスタイルを選ぶこと。最後に音楽には終わりではなく、一生楽しんではいいことなどじっくり話し合いました。教室に悲痛な顔で入ってきたときは打って変わって、帰るときには晴れ晴れとした表情で「先生、私こんどサマーという曲弾きたい！」と言って帰つ

☆☆☆講座のご案内☆☆☆

●魅力的なピアノ教室実現のための「導入指導マスター講座」

講師：岩瀬洋子

今「ピアノのおけいこ」のあり方（練習しない親子で根気ががないなど）に多くのピアノ教師が悩んでいます。そこで現状を踏まえた「魅力的な教師（指導）、教室作り」が今真剣に求められています。この講座はそのためには何が必要か、実践できる「指導者としてのテクニック」を学べる、まさに今の時代に求められる講座です。受講者は[Music Key認定証]を取得できます。

【東京】〔日時〕7/5、9/6、10/4、11/8、12/6 (全て金曜日)

9：45～12：00 [会場] 東京芸術劇場第5会議室 (池袋駅西口徒歩3分)

●「アルフレッドレベル別講座」 講師：田村智子

〔日時〕9：45～12：00 6/14 (基礎コース2) 7/19 (基礎コース3)
9/13 (基礎コース4) 10/18 (基礎コース5) 11/15 (基礎コース6)
12/13 (応用編)
〔会場〕池袋芸術劇場第7会議室

●生徒の環境を踏まえ実践に即した「ピアノ指導法」

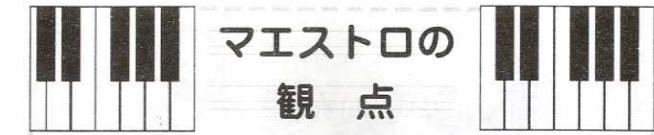
《生徒に振り回されない工夫導入編》

3回シリーズ5/28 (火) 6/25 (火) 7/16 (火)

〔会場〕沼津すみや 時間10：30～12：30

〔問合せ・申込み〕 ミュージックキー

Tel / Fax 0559-89-3900 (担当:植松)



マエストロの 観点

次号より、指揮者の小田野宏之先生の連載コーナー「マエストロの観点」を掲載いたします。

今回はその予告編です。

小田野 宏之

(おだのひろゆき 指揮者)



指揮者は演奏家の中でも唯一「自分で音を出さない」演奏家です。普通演奏家は自らの音楽を自ら奏でる樂器あるいは自らの声を通して聴衆に語りかけます。しかし指揮者の場合、聴衆に語りかける音は他人が出してくれる、つまり他人の言葉を通じて自らの音楽を表現しなければならないのです。この「人間相手の仕事」という部分が、指揮者という仕事の最大の魅力であり最も難しい部分であると言えるでしょう。

海千山千の奏者たちが、気が付いたら指揮者の思い通りの音楽を自然に演奏していたということになれば、これはもう最高です。ただピアノなどと違って自分の練習ができないのは辛い。棒を振る練習はできても、オーケストラを操縦する練習は無理です。またオーケストラ相手では、いろいろな表現をあれこれ試してみるわけにもいきません。

もともと人の共同作業が大好きな私ですが、オーケストラとのつき合い方というのは私にとって永遠の課題です。

小田野宏之先生 今後の主な公演スケジュール

== 大阪音楽大学 第10回 MEISTERKONZERT ==

2002年6月19日(水)18:30開演 ザ・カレッジ・オペラハウス
小田野 宏之 / オペラハウス管弦楽団

プログラム

ライネック：フルート協奏曲

ショリヴェ：打楽器協奏曲

シューマン：ピアノ協奏曲

== 札幌交響楽団 ていねの森コンサート2002 ==

2002年7月27日(土)13:30開演
小田野 宏之 / 札幌交響楽団

プログラム

グリンカ：「ルスランとリュドミラ」序曲

ロジャース：「サウンド オブ ミュージック」セレクション

ワーグナー：「ニュルンベルクのマイスタージングガー」前奏曲 他

筆者プロフィール

東京芸術大学音楽学部指揮科卒業。同大学大学院修了。
大阪センチュリー交響楽団指揮者、広島交響楽団正指揮者を歴任。
東京芸術大学非常勤講師。